

町 長	副町長	院 長	副院長	事務長	次 長	担 当	合 議

別記様式第 4 号

会 議 等 結 果 報 告 書			
会議区分	会 議 ・ 打 合 せ ・ 協 議	文書番号	
		決裁期日	平成 27 年 2 月 23 日
名 称	平成 26 年度 第 2 回 上富良野町立病院運営審議会		
日 時	平成 27 年 2 月 19 日 (木) 10 時 00 分から 11 時 15 分		
場 所	役場 2 階審議室		
出席者	町長、北川委員長、鎌田副委員、野尻委員、三好委員、事務長、次長、狩野主査、末永主査		
内 容	<p>○辞令交付</p> <p>岡和田委員が欠けたことから後任に住民会代表の野尻委員を任命した。(残任期間平成 27 年 5 月 22 日まで)</p> <p>町長、北川委員長挨拶の後、次のとおり審議した。(町長、公務のため退席)</p> <p>1 平成 25 年度病院事業会計決算見込み状況について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・別紙資料により説明、概要は次のとおり。 ・26 年度の決算見込みは、事業収益 838,784 千円、事業費用 895,069 千円となり当期純損失は、56,285 千円となる。 <p>(病院事業費用)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医業収益は 531,843 千円、前年対比で△12,971 千円の減少。 ・老人保健施設事業収益は 132,187 千円の△936 千円の減少。 ・医業外収益 173,345 千円の 36,693 千円の増加。 ・特別利益 1,409 千円の増加。 <p>事業収益は 24,195 千円の増加となる見込み。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経費の増加は、旭川医大からの出張医の派遣回数が増え診療体制の充実が図られたことと 26 年度から会計制度が変わり補助金分の減価償却費相当を長期前受金戻入として収益化することになったことが主な要因である。 <p>2 平成 27 年度病院事業会計予算(案)について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・別紙資料により説明、概要は次のとおり。 <p>病院事業収益は 922,712 千円で 7,023 千円の減少</p> <p>病院事業費用は 922,712 千円で 32,817 千円の減少で前年度の不均衡予算を解消したことによる。</p> <p>資本的収入及び支出は、54,262 千円で 30,128 千円の増額。主な要因は、国庫補助金 37,000 千円に増額し、調整交付金事業により医療器械、多項目自動検査装置、生化学分析装置の購入及び平成 7 年車の病院車の更新となっている。・以上資料を説明し 3 月定例議会に提案することで各委員から了承を得る。</p>		